

にいみなんきち

新美南吉 『がちょうのたんじょうび』より

『がちょうのたんじょうび(三)』をよみながら、

は・わ・が・を・お・へ・えのあうじを()のなかにかきましょう。

みんな()たらふくたべました。いたちもごちそうになりました。

みんなはいいぐあいだと()もっていました。いたちがおなら()しなかったからであります。

しかし、とうとう、たい()んなことがおりました。いたちがとつぜんひっくりかえって、きぜつしてしまったのです。

さあ、たいへん。さつそく、もるもつのおいしやが、いたちのぽんぽんにふくれたおなか()しんさつしました。

「みなさん」ともるもつとは、しんぱいそうにしているみんなのかお()みま()していいました。「これは、いたちさん()、おならをしたいの()あまりがまんしていたのでこんなことになったのです。これをな()すには、いたちさんにおもいきりおならをさせるよりしかたはありません」

やれやれ。みんなのものはためいきをしてかおをみあわせました。そしてやっぱりいたちはよぶんじゃなかったとおもいました。

こたえ

みんな(は)たらふくたべました。いたちもごちそうになりました。

みんなはいいぐあいだと(お)もっていました。いたちがおなら(を)しなかったからであります。

しかし、とうとう、たい(へ)んなことがおこりました。いたちがとつぜんひっくりかえって、きぜつしてしまったのです。

さあ、たいへん。さつそく、もるもつのおいしやが、いたちのぼんぼんにふくれたおなか(を)しんさつしました。

「みなさん」ともるもつとは、しんぱいそうにしているみんなのかお(を)みま(わ)していいました。「これは、いたちさん(が)、おならをしたいの(を)あまりがまんしていたのでこんなことになったのです。これをな(お)すには、いたちさんにおもいきりおならをさせるよりしかたはありません」

やれやれ。みんなのものはためいきをしてかおをみあわせました。そしてやっぱりいたちはよぶんじゃなかったとおもいました。